

■2016東京都知事選挙 政策比較表（前回比較含む）

候補者名	鳥越 俊太郎	増田 寛也	小池 百合子	参考）舛添 要一（2014）
キャッチコピー	あなたに都政を取り戻す。	あたたかさど夢あふれる東京に。	「東京大改革宣言」	東京世界一。
重視する政策	①都政への自覚と責任	①あたたかさあふれ、お年寄りも子供も安心できる東京の実現	①【セーフ・シティ】もっと安心、もっと安全、もっと元気な首都・東京	①史上最高のオリンピック・パラリンピック
	②夢のある東京五輪の成功へ	②大災害の不安を解消し、安全に守られる東京の実現	②【ダイバー・シティ】女性も、男性も、子どもも、シニアも、障がい者もいきいき生活できる、活躍できる都市・東京	②大災害にも打ち勝つ都市
	③都民の不安を解消します	③2020年大会を起爆剤に、世界一の魅力あふれる東京の実現	③【スマート・シティ】世界に開かれた、環境・金融先進都市・東京	③安心、希望、安定の社会保障
オリンピック・パラリンピック	<ul style="list-style-type: none"> <li>コンパクトでシンプルな2020年のオリンピック・パラリンピックを実現して、東京の可能性や魅力を世界へアピールする。</li> <li>ムダをなくしつつも、平和の祭典としての五輪を成功させる。</li> <li>東京の可能性や魅力を世界にアピールできる体制をつくる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>全国民に協力を要請し2020年オリンピック・パラリンピック東京大会を成功に導くとともに、その先も成長を続ける持続可能型社会を構築する。</li> <li>ラグビーワールドカップ2019と一体となった機運醸成。</li> <li>13万人以上のボランティアなど全国民参加型大会の開催。</li> <li>テロ、サイバー攻撃などへの万全の備え。</li> <li>2020年以降のブランドデザイン策定、「地方・東京連携プロジェクト」の推進。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>五輪関連予算・運営の適正化。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>文化、技術、イノベーションといった東京の力を結集したコンパクト、グリーンで心ごもった東京オリンピック・パラリンピック大会の実現を目指す。地下鉄サービスの一体化、スムーズな乗換、路線の相互乗り入れ、駅のバリアフリー化・ホーム柵設置促進などを行う。街のバリアフリー化、パーク＆ライドの普及を目指す。先端情報通信サービスの普及を目指す。「2020東京セキュリティ戦略」の策定をする。テロ対策への体制整備、都市整備における防犯の視点の強化、防犯設備の増強などを行う。 <ul style="list-style-type: none"> <li>-防犯ボランティア活動の促進、防犯パトロールの強化</li> <li>-子供の安全対策推進（子ども安全プランの策定、子供安全ボランティアの推進、学校の危機管理体制の強化、地域安全マップづくりとこれに基づく対策の促進など）</li> <li>-シェアサイクルの導入・自転車道の整備。歩行者大通り、歩行者道の整備。</li> <li>-電気自動車・燃料電池車の普及と必要なインフラ整備、電気自動車・燃料電池車の都バスへの導入</li> <li>-2020年オリンピック・パラリンピックの全ての公用車は、電気自動車・燃料電池車等の低公害車を使用</li> <li>-東京のソーシャルキャピタル（住民の信頼・人間関係）の再生・拡充</li> <li>-江戸文化の再興、歴史を活かした下町づくり</li> <li>-オリンピック運営、観光等でのボランティアによる東京人の魅力、日本人の「おもてなし」の心の発信</li> <li>-再生可能エネルギー（太陽光、風力、小規模水力、バイオマスなど）の活用による運営・標識の外国語表示、外国人への防災情報伝達、外国人への医療サービスの充実</li> <li>-観光施設、宿泊施設、公共交通機関などでのWiFi無料接続</li> <li>-万が一の災害を想定した弱技施設、インフラの整備、危機管理計画の策定</li> <li>-有形・無形の社会資産の次世代への継承</li> </ul> </li> </ul>
子育て、教育	<ul style="list-style-type: none"> <li>子どもの貧困や待機児童の解消に、早急に取り組む。</li> <li>保育所の整備をはじめ、あらゆる施策を通じて、待機児童ゼロを目指す。</li> <li>保育士の給与・処遇を改善する。</li> <li>すべての子どもに学びの場が提供できる環境を整える。</li> <li>貧困・格差の是正に向けて、若者への投資を増やすなど、効果的な対策に取り組む。</li> <li>子育て・介護に優先的に予算を配分する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>「待機児童解消・緊急プログラム」を策定し、8000人の待機児童を早期解消。</li> <li>妊娠・出産・産後・子育てを切れ目なく支援する「子育て世代包括支援」の構築。</li> <li>女性活躍を推進。仕事と生活の両立を目指して働き方を改革。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>女性が健やかに希望を持って、生き、学び、働き、愛し、子供を産み、育む社会を実現する。</li> <li>「待機児童ゼロ」を目標に保育所の受け入れ年齢、広さ制限などの規制を見直す。</li> <li>保育ママ・保育オバ・子供食堂などを活用して地域の育児支援態勢を促進する。</li> <li>あらゆる都内遊休空間を利用し、保育施設不足を解消。同時に、待遇改善等により保育人材を確保する。</li> <li>都立高校跡地を韓国入学校に貸与する前知事の方針は白紙撤回。</li> <li>「残業ゼロ」などライフ・ワーク・バランスの実現を、都庁が先行実施する。</li> <li>都独自の給付型奨学金を拡充し、英語教育を徹底する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>不妊治療への助成を行う。保育所・学童待機児童の解消を目指す。駅近・夜遅の保育所の拡充を目指す。</li> <li>新築高層ビルへの保育所設置義務付けを行う。1歳児～2歳時の壁・小学校の壁対策の促進、病児・病後児保育の拡充を行う。ファミリー・サポート・センター事業を推進する。「脱ゆとり教育」と中高一貫教育の拡充を目指す。外国語、スポーツなど、就学前教育の充実を目指す。外国語教育（英語、アジア言語）を行う。在京外国人の外国語教育への参加促進を目指す。アクション・ラーニング（現場での現実の問題について解決策を検討することを通じ、問題解決力を高める学習）の展開する。食育の促進を行う。大学等のイノベーション拠点化を行う。日本の若者の海外留学の倍増、外国人留学生・研修生の受け入れの倍増を目指す。</li> <li>-多摩・島しょ部の自然を活かしたグリーンツーリズムと環境教育の促進</li> </ul>
医療・福祉	<ul style="list-style-type: none"> <li>医療・介護の充実に、早急に取り組む。</li> <li>がん検診の受診促進や骨粗しょう症対策等で、だれもが、いつまでも社会参加できる健康長寿の東京を目指す。</li> <li>東京都のがん検診受診率をまずは50%、最終的には100%を目指す。</li> <li>だれもが先進医療を受けられる東京を目指す。</li> <li>受動喫煙防止に向けた条例制定に取り組む。</li> <li>大介護時代に備え、特別養護老人ホームなど高齢者の住まいを確保する。</li> <li>介護職の給与・処遇を改善する。</li> <li>子育て・介護に優先的に予算を配分する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>首都圏全体で介護体制を構築。ICT/ロボット活用など「未来志向型ケア」を推進。</li> <li>子どもの貧困をなくし、生活困窮者に寄り添う「地域共生社会」の実現。</li> <li>高齢者やチャレンジドの方が安心して暮らせるユニバーサルデザインの街づくり。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>あらゆる都内遊休空間を利用し、介護施設不足を解消。同時に、待遇改善等により介護人材を確保する。</li> <li>高齢者・障がい者の働く場所を創出。ソーシャルファームの推進。</li> <li>健康寿命延伸のための予防医療、受動喫煙対策を推進し、地域の医療機関を支援する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>予防医療・認知症対策の拡充を目指す。「都民皆スポーツ」による健康増進を目指す。必要な医師・看護師その他医療従事者の確保を目指す。救急医療体制の整備を目指す。救急車搬送時間の短縮を目指す。周産期医療体制の充実を目指す。特区の活用による外国人スタッフの受け入れを行う。住み慣れた地域や自宅を安心して老後を暮らすことができる介護システムを構築を目指す。特別養護老人ホーム、ケア付き住宅等の高齢者向け住居の増設を目指す。医療・介護・福祉・消防等の地域・広域連携、診療所（ホームドクター）・地域病院・総合病院の役割分担、医療・介護のデータベースの公開・連結を目指す。障がい者へのサービス基盤の整備を目指す。最先端の医療研究を行う。</li> </ul>

■2016東京都知事選挙 政策比較表（前回比較含む）

候補者名	鳥越 俊太郎	増田 寛也	小池 百合子	参考）舛添 要一（2014）
雇用・景気対策	<ul style="list-style-type: none"> <li>・正社員化を促進する企業を支援し、不本意非正規社員の解消に努める。</li> <li>・最低賃金の引き上げを求める。</li> <li>・長時間労働の是正など、働き方改革で、ワークライフバランスを進める。</li> <li>・東京の宝である職人文化をマイスター制度で育む。</li> <li>・市区町村への財政支援を強化。多摩格差を是正し、多摩・島しょ振興を進める。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・東京を世界有数の観光都市化。</li> <li>・国の成長戦略と連携して東京都のGDPを大幅アップ。</li> <li>・海外展開支援など中小企業の特長的成長を支援。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・東京をアジアナンバー1の国際金融市場として復活。</li> <li>・国際金融特区や税優遇を活用し、世界から企業や高度人材を呼び込む。英語による諸手続きが可能な環境を整備。</li> <li>・フィンテックの活用を含め、東京版グラミン金融（小口無担保融資）を推進する。</li> <li>・中堅・中小企業の事業承継等を支援し、新規事業者の参入を支えるため、都内の事業再生・ベンチャーファンドの育成。</li> </ul>	<p>雇用の創出、ワークライフ・バランスの推進を行う。職業能力開発の充実を目指す。女性の再就職支援を行う。障がい者の就労支援を行う。正規雇用者而非正規雇用者の格差是正を目指す。求人発掘・職業紹介の推進を行う。ソーシャル活動の創出を目指す。</p>
防災・減災 インフラ対策	<ul style="list-style-type: none"> <li>・耐震化・不燃化の促進、帰宅困難者対策で災害に強い東京をつくる。</li> <li>・住宅耐震化率83.8%から100%を目指す。</li> <li>・住宅・マンションの耐震化助成を拡充する。</li> <li>・民間事業者との連携やITの活用などにより、ハード・ソフト両面からの防災対策を進める。</li> <li>・テロ・サイバー攻撃などの脅威に対し、万全の備えを確立する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・木造住宅密集地域の不燃化、耐震化をスピードアップ。</li> <li>・帰宅困難者の一時滞在施設を大幅に増加。</li> <li>・大災害発生時の近隣・遠方自治体との連携計画を都・区市町村毎に策定。</li> <li>・外環道東名以南を開通させ早期に三環状道路ネットワークを完成。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・住宅の耐震化・不燃化を2020年までに加速させる。</li> <li>・都道の電柱ゼロ化、技術開発を支援する。</li> <li>・新たなテロへの脅威に備え、公共施設や重要施設でのセキュリティー対策を本格化する。</li> <li>・町会・消防団の機能を高め、支援する。</li> <li>・環境に配慮しつつ、島嶼での命と安全を守る。</li> <li>・災害時にも使える乳児用液体ミルクの普及を図る。</li> </ul>	<p>復旧・復興計画の策定する。帰宅困難者対策、食糧備蓄、災害時の公共交通機関の迅速な復旧、外環道の整備による震災復旧道路の確保などとする。首都高の老朽化対策、耐震性の強化・一部地下化、景観の回復、空間の複合利用、長寿命化、公共交通機関・道路・橋梁等の耐震化、上下水道の耐震化、電線地中化を行う。免震・制震の超高層縦型都市化、木造住宅密集地域の改善を行う。防災・維持更新を中心としたインフラ整備の効率化を行う。耐震規制等を活用した住宅の耐震化・不燃化を行う。都市機能の維持に必要なインフラへの自家発電設備配置の促進を行う。緊急輸送道路周辺の容積率の拡大による建物・マンションの建て替え、周辺地域と連携したサプライチェーン・物流の迅速な復旧を行う。危機管理体制の強化、政府・公共機関・企業等との連絡・連携体制、オペレーションセンターからの迅速な意思決定なを行う。防災対策情報の携帯配信の強化、災害に備えた各家庭の対策をまとめた小冊子の配布などのソフト対策を行う。集中豪雨、島しょ部の津波、台風等の地震以外の自然災害、新型インフルエンザ等の新興感染症対策の強化を行う。大島復興の加速させる。国際的な防災拠点の誘致と東北復興の加速させる。</p>
エネルギー、原発	<ul style="list-style-type: none"> <li>・再生可能エネルギーの普及で、持続可能な東京を実現する。</li> <li>・再生可能エネルギー割合8.7%から30%を目指す。</li> <li>・原発に依存しない社会に向け、太陽光やバイオマスなど、再生可能エネルギーの普及に取り組む。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・東京を世界の環境先進都市に発展。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・エコハウス・スマートハウスへの補助を強化する。</li> <li>・都内のガソリンスタンドをエネルギーステーション化し、EV・ハイオ・エネルギー・水素ステーションの充電・充填設備を大幅に増設。</li> <li>・街灯や公共施設のLED化。LED導入促進施策の実施。</li> <li>・老朽廃棄物処理場の集約。</li> <li>・ヒートアイランド対策の強化と、都市農業の維持、発展。</li> <li>・東京の森林を守り、若者等の就業の場とする。</li> </ul>	<p>原子力発電に依存しない社会の構築を目指す。再生可能エネルギー20%計画の構築を目指す。東京都のエネルギー使用の見える化・利用目標の設定、メガソーラー・大型風力・上下水道での小規模水力・バイオマス・石炭焼発電所の建設促進、太陽光発電の導入支援などを行う。電力自由化による競争環境と新手法の導入を目指す。都市全体でのコージェネレーションシステムの導入、ライフスタイルの転換と省エネ、東京電力の経営効率化及び福島原子力発電所事故対応の透明化、その他の取り組みも含めたエネルギーの安定供給を目指す。</p>
観光	—	<ul style="list-style-type: none"> <li>・東京を世界有数の観光都市化。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・東京ブランドを確立し、観光・インバウンド客をさらに増大させる。</li> </ul>	<p>羽田空港の国際線増便を目指す。</p>
外交	<ul style="list-style-type: none"> <li>・憲法を生かした「平和都市」東京を実現する。</li> <li>・首都サミットの開催や文化・若者交流の推進にもチカラを入れる。</li> <li>・非核都市宣言を提案する。</li> </ul>	—	—	<p>姉妹友好都市、アジア大都市ネットワーク21等とのプロジェクトの展開する。世界の都市と連携した地球規模の環境対策と経済成長の両立を目指す。東京での国際会議の積極的な誘致・開催を行う。グローバルカンパニーのアジア本社、国際的研究機関、国際機関の立地促進を行う。日本文化・クールジャパン（食、アニメ、ファッション、アートなど）を、海外に積極的に発信する文化産業戦略の展開を行う。江戸前寿司スタンダードの構築（寿司アカデミーの設立と世界を対象にした寿司技術の認証）を行う。</p>
行革、政治とカネ	<ul style="list-style-type: none"> <li>・知事の海外視察費用・公用車利用のルールを見直す。</li> <li>・知事の視察等の情報公開を徹底する。</li> <li>・政治資金規正法の見直しを東京都から国に働きかける。</li> </ul>	—	<ul style="list-style-type: none"> <li>・都政の透明化。</li> <li>・五輪＊関連予算・運営の適正化。</li> <li>・行財政改革の推進。</li> <li>・都知事報酬の削減。</li> <li>・特区制度の徹底活用。</li> </ul>	<p>知事キャビネ（知事直轄の補佐官集団）、政治任用の活用による政治主導の都政を目指す。国から地方への大胆な分権を推進する。一国二制度の実行（特区を活用した先進的な政治・行政の実施）を行う。ゼロベースの視点から見直しを行う。専門知識を持った人材をより広く活用し、都民に開かれた都政を実現（都民に開かれた専門知の活用）を目指す。「カネ」のかからない政治の実現を目指す。</p>